

LEDトランスワード 取付け・取扱い説明書

TOYOTA 40 アルファード / 40ヴェルファイア 車両専用品

この度は、お買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
本書はLEDトランスワードの取扱い、及び取付け作業について記載してあります。
取付け前には本書を必ずお読みいただき、正しい取付けを行って下さい。
本説明書に記載されている分解方法、イラスト(画像)、及び作業方法はあくまでも一例です。
車両ごとに脱着方法、取付け方法が異なりますのでお取付けの際はお車の整備要領書等をご確認の上
車両に適した手順で作業を行って下さい。

安全に関する表示

この説明書の中で使用されている記号は、次のようになっています。

警告、**注意**、**注記**、**アドバイス** のところは、とくにしっかりお読み下さい。

警告	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、死亡または重大な傷害につながるおそれがある内容です。
注意	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、傷害につながるおそれがある内容です。
注記	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、物的損害につながるおそれがある内容です。
アドバイス	この用品のために守っていただきたいこと、または知っておくと便利な内容です。

適用車種および適用年式

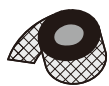
《車種名》 トヨタ 40 アルファード / 40ヴェルファイア

《年式》 2023/06 ~ 《型式》 AGH4#W/AAHH4#W
TAHA4#W 型

最新の適合情報や
注意事項などは
取付け前にこちらから
必ずご確認ください



推奨準備工具



●養生テープ



●ビニールテープ
又は布テープ



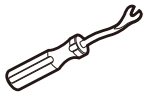
●パーツクリーナー



●ウエス



●検電器



●クリップリムーバー



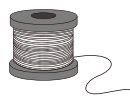
●ラジオペンチ



●ソケットレンチ
10mm



●メガネレンチ
10mm



●糸・テグス等

取付け準備作業

1. 取付け作業は、安全な場所に車を駐車させ、パーキングブレーキを確実に操作して下さい。
2. 取付け作業は、必ずエンジンを停止して行って下さい。
3. 取付け作業の前に、必ずバッテリーの(-)側コードを外して下さい。また(-)側コードは(+)側コードと接触しないようにして下さい。
4. 構成部品及び部品数量が取付け説明書通りになっているか、また不良部品の混在等はないかを確認して下さい。
5. オーディオ等の設定をメモしておく、後の調整がスムーズに行えます。

取扱い方法

1. 車両のスマールに連動して点灯/消灯します。

詳しい
取付け方法は
こちらから



取付け動画は
こちらから



本製品は
ドレスアップを目的に
製作された
LED製品です

完成図全体像



構成部品

※部品が全てあるか確認して下さい。

製品本体 ×1			電源ハーネス ×1	
結束バンド ×10	ブチルテープ ×1	PAC クリーナー ×1	クッションテープ ×1	保証書 ×1

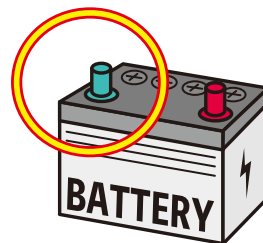
取付け手順

①バッテリー (-) ターミナルを外す

車両整備書を参考にして正しい手順で
バッテリー (-) ターミナルを外します。

画像 1

バッテリー (-) ターミナル
を外す



②エンブレムを外す

純正のロゴエンブレムを取外します。
糸などを使用した作業を行うと取外しやすくなります。

画像 2



③内装部品取外し

画像3、①～③の番号順にパネルを外します。
バックドア内装のハイマウントストップランプ内装パネルは
クリップで固定されているので手前に引っ張り取外します。
左右の内装パネルもクリップ固定ですので
同様に手前に引っ張り取外します。

画像 3



画像3-2 ○印のパワーバックドアスイッチ外周のパネル
及び取手ユニットを外し、クリップ2か所を外します。
取外す際に工具などを使用する場合は
養生テープなどで外周を保護してから作業を行って下さい。

画像 3-2



内装パネルはクリップで固定されているので
端から割れないように外します (画像3-3)。

画像 3-3



④テールランプ取外し

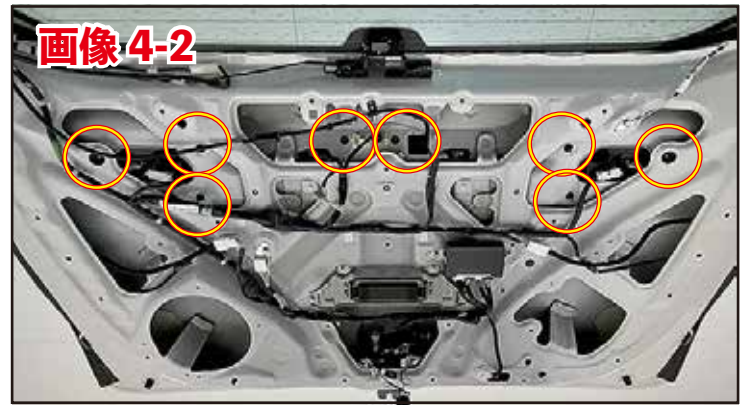
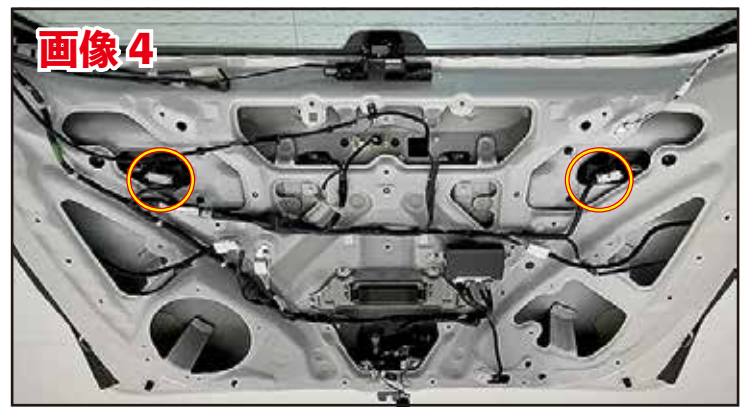
画像4 ○印のテールランプのコネクタ2ヶ所を左右共に取外します。

画像4-2 ○印部分にある、テールランプが固定されている8ヶ所の10mmボルトを取外します。

画像4-3 ○印部分にある、サイドパネルを固定しているネジ2本を取外してサイドパネルをずらします。反対側も同様の作業を行って下さい。

画像4-4を参考に、バックドアダンパーから出ている配線を下側にずらします。

画像4-5を参考に、パネルで隠れている10mmナットを取外します。ナットを取外したらサイドパネルを一度元の位置へ戻します。



④テールランプ取外し～2～

画像4-6を参考に、養生テープでボディなどを保護し、バックドアからテールランプASSYを取外します。
(画像4-7)

テールランプは右から左まで一体となっています。



⑤製品本体装着

画像5 ○印部分のテールランプ裏側上部にあるガーニッシュから出ている複数の差し込みピン部分をラジオペンチ等を使い取外します。

取外すと画像5-2のようになります。

画像5-3 ○印部分、テールランプ裏側の真ん中にあるクリップを取外します。本クリップは使用しませんので大切に保管して下さい。画像5-4を参考に取外します。

プチルテープをカットします。
画像5-5・5-6を参考に
10mmを1枚カットして下さい。

画像5



画像5-2



画像5-3



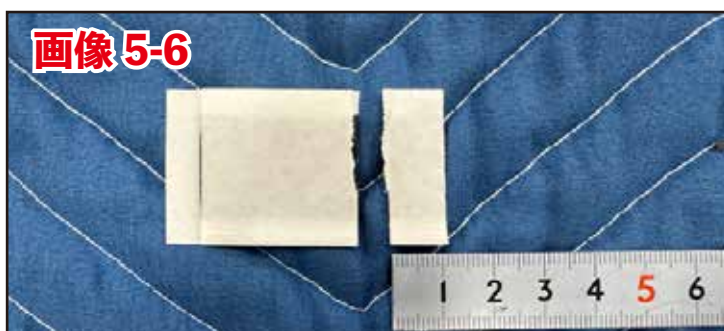
画像5-4



画像5-5



画像5-6



⑤製品本体装着～2～

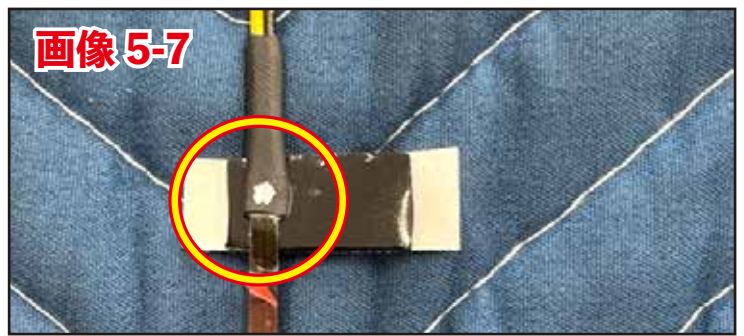
画像5-7 ○印部分にある
フィルムハーネスと収縮チューブの接続部に
画像5-7と同じように
10mmに切ったプチルテープを貼付けます。

画像5-8を参考に、
接続部をしっかりと覆い隠すように
プチルテープを巻いてください。
(画像5-9参照)

画像5-10を参考に、
付属のPACクリーナーを使って、
灯体を貼付する箇所を脱脂します。
純正ロゴエンブレムを取りした際に残った両面テープを
しっかりと除去し、脱脂作業を行って下さい。

画像5-11を参考に、
最初に取り外した純正ロゴエンブレムの裏面に残っている
両面テープをしっかりと除去してから、
前述のPACクリーナーでしっかりと脱脂作業を行って下さい。

画像5-12を参考に、灯体のロゴ部分に貼付してある
両面テープの剥離紙を剥がし、
純正ロゴエンブレムを発光アクリルの外周に対して
均等に貼付して下さい。



⑤製品本体装着～3～

画像5-7を参考に、灯体の裏側に貼ってあるテールランプへ貼付する両面テープの剥離紙を部分的に剥がします。
剥がした先はマスキングテープなどで折り返します。

画像5-8・5-9を参考に、灯体をテールランプの貼付位置に調整しながら仮固定します。
左右バランスと上部バランスに注意して下さい。
上部に5mmほどの隙間を空けます。

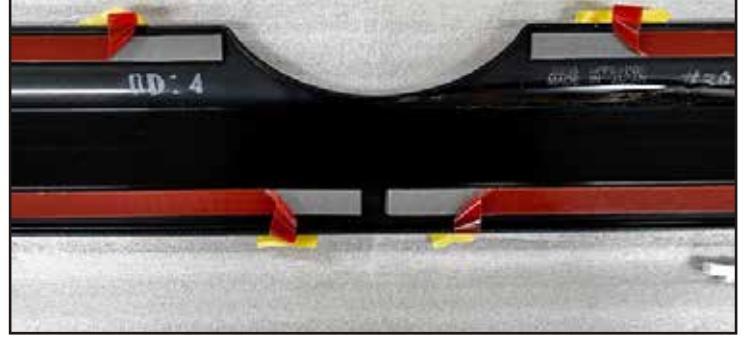
注意

フィルムハーネスがよじれたりしないように注意して下さい。

画像5-10を参考に、
剥離紙を剥がし本品を貼付します。

画像5-11を参考に、
フィルムハーネス裏面の剥離紙を剥がします。

画像 5-13



画像 5-14



画像 5-15



画像 5-16



画像 5-17



⑤製品本体装着～4～

画像5-18・5-19・5-20を参考に、
部品中央部の形状に沿わせるように
貼付けます。

⚠注意

- ※加圧する時は指の腹で加圧して
先端の尖った工具等は
使用しないで下さい。
- ※貼り直しは極力避けるようにして下さい。
- ※フィルムハーネスに過度な引っ張る力を
掛けないようにして下さい。

いずれもフィルムハーネスの損傷を招き、
点灯不良等の
不具合を生じる恐れがあります。
十分に気を付けて下さい。

画像5-21を参考に、本書6P画像5-9で巻きつけた
ブチルシールが
クリップの切り欠き位置に当たるように
保護チューブを配策して下さい。

画像5-22を参考に、
クリップを外した箇所のバックドア穴へ
本体から出ている配線を室内側に引き込みながら
テールランプを装着します。

画像5-23 ○印部分(ガーニッシュの裏側)に、
付属のクッションテープを貼付けて下さい。



⑥製品本体の配線作業

ガーニッシュ部分をテールランプに取付けします。その際にバックドアウィンドウ下部の雨除けゴムを巻き込まない様に注意します。雨除けゴムがガーニッシュと一緒に中側に入ってしまった場合は、画像6を参考に薄いヘラ等を使用して外に出して下さい。

配線の配策が画像6-2のように配線の配策を行って下さい。

画像6-3 ○印部分、ハーネスを通したボディ穴に車内側から付属のブチルシールで包むように止水します。

画像6-4を参考に指で押して馴染ませながら作業します。

画像6-5のように、隙間があかないよう十分にブチルシールを馴染ませ、完全に止水して下さい。

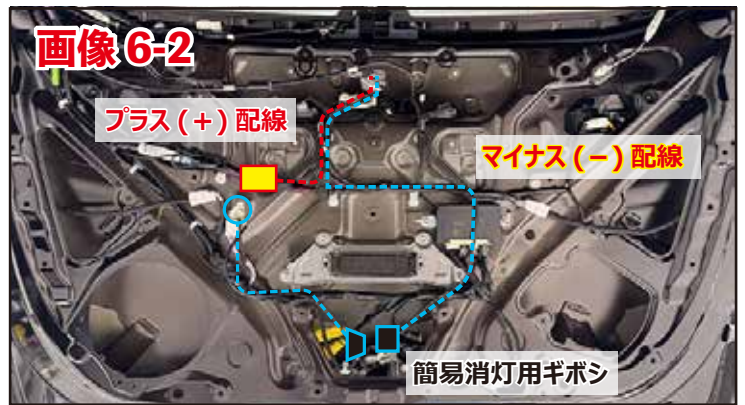
⚠ 注意

止水作業は必ず行って下さい。
止水しなかったり、不完全の場合、動作不良やショート等
重大な不具合が発生する場合があります。

画像6-6を参考に、電源ハーネスと灯体から出ているコネクタを接続します。



画像 6-2



画像 6-3



画像 6-4



画像 6-5



画像 6-6



⑥製品本体の配線作業～2～

画像6-7 ○印部分にあるバックドア内アースポイントに電源ハーネスのクワガタ端子を挟み込みます。



画像6-8を参考に、バックドア内のメインハーネスの保護ビニールを剥がし内部のオプションコネクタを出し、緑色線に電源ハーネスから出ているエレクトロタップ線を接続します。



⑦点灯確認と配線処理

画像7を参考に、点灯確認を行い正常な点灯・動作を確認したら余分な配線を結束バンドで適切に処理して下さい。



⑧車両の復元

車両整備書に従って正しい手順で外した部品等をすべて正常な状態に戻します。貼付けた養生テープ等もキレイにはがして下さい。

点灯確認をして問題がなければ終了です。



お取付前に

右図を参照し、テスター等で12ボルト以上の電圧が供給されている配線を確認してから、結線作業を行って下さい。



⚠ 配線の処理に関して注意

配線は車輛にあわせて適度な長さに切って取付けを行って下さい。
余った配線を束ねたり(結束バンド等)、発熱する場所に固定すると、配線の断線や溶解など様々な不具合の原因になります。